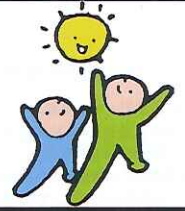




# 自民党県議団ニュース

埼玉県議会自由民主党議員団



## 県民ニーズを的確に捉え、県政をリードする自民党県議団!



所属議員：野本陽一 樋口邦利 長峰宏芳 小谷野五雄 鈴木聖二 小島信昭 渋谷実 齊藤正明 鈴木弘 荒川岩雄 宮崎栄治郎 本木茂 小林哲也 田村琢実 高橋政雄 土屋恵一 岩崎宏 神尾高善 諸井真英 石井平夫 木下高志 中屋敷慎一 沢田力 伊藤雅俊 新井一徳 須賀敬史 星野光弘 中野英幸 武内政文 齊藤邦明 小川真一郎 山下勝矢 白土幸仁 柿沼トミ子 岡地優 荒木裕介 新井豪 立石泰広 小久保憲一 日下部伸三 板橋智之 永瀬秀樹 清水義憲 細田善則 神谷大輔 岡田静佳 杉島理一郎 内沼博史 横川雅也 飯塚俊彦 浅井明 宇田川幸夫 松澤正 (以上53名)



団長ご挨拶

埼玉県議会自由民主党議員団

団長 小谷野 五雄

早春の候、皆様にかかれましては健やかに過ごされたこととお喜び申し上げます。平素は、埼玉県議会自由民主党議員団の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、統一地方選挙から早いもので一年の月日が過ぎました。この間、我々自民党県議団は、団員一丸となって、県民の負託に応えるべく鋭意努力を重ねて参りました。地方創生の重要な施策の位置付けとなります。埼玉県「まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について」は、昨年十二月定例会にて知事より提案がされました。しかし、内容を精査したところ、施策に対する目標達成に向けた不備や地域

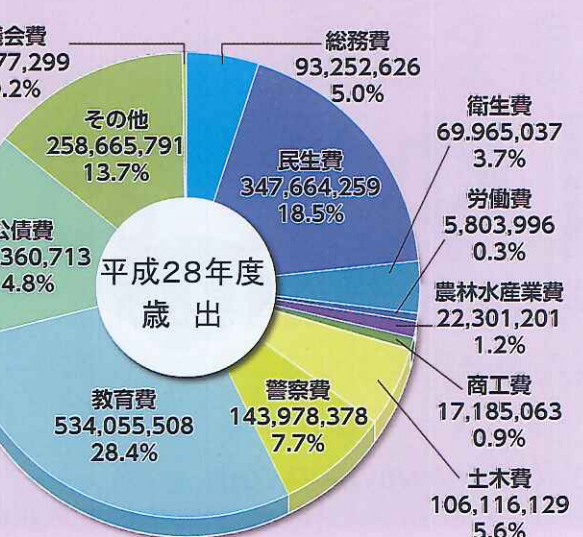
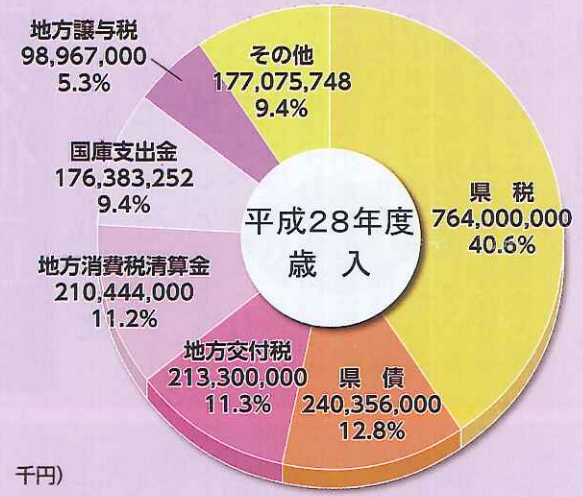
別施策の欠如など、様々な改善や追加施策の必要性が見られたことから自民党県議団として修正案を提案させて頂き、今二月定例会にて可決・成立させて頂きました。

また、手話言語に関する要望やノーマライゼーション施策の推進のため、自民党県議団内にそれぞれのプロジェクト・チームを編成して、約一年に渡り調査・研究を進めて参りました。プロジェクト・チームにおける調査・研究の結果、手話が言語であるとの認識に基づき、共生することのできる社会の実現を目指す「埼玉県手話言語条例」及び、障害を理由とする差別の解消

等を推進する「埼玉県障害のある人もない人も全ての人が安心して暮らしていける共生社会づくり条例」を策定し、今定例会に提案。全会一致で可決・成立致しました。更に、平成二十八年度一般会計予算における審議では、知事が2025年問題解決に向けた予算編成と謳っておりましたが、施策達成のためのロードマップ不足等、場当たり的予算となっていることを指摘させて頂きました。しかし、県民生活への影響等に鑑み、予算の適切な執行を条件に原案に賛成致しました。我々自民党県議団は、積極的に県民生活の向上のために様々な施策を通じ寄与してまいります。これからも、県民要望を的確に捉え、綿密な調査研究を行い、積極果敢に施策を推進して参ります。

今後も、自民党県議団への更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。

### 一般会計(当初) 1兆8,805億2,600万円 (前年比2.8%増)



(単位 千円)

# 埼玉私学の躍進へ!

## 自民党県議団私学振興懇話会にて要望!

### 父母負担軽減事業の更なる推進を実現!

埼玉県議会自由民主党議員団私学振興懇話会では、高等学校へ通う子供達が公私の差を感じることなく学べる体制整備を行って参りました。また、様々な私学運営に於ける施策について取り組んでおります。

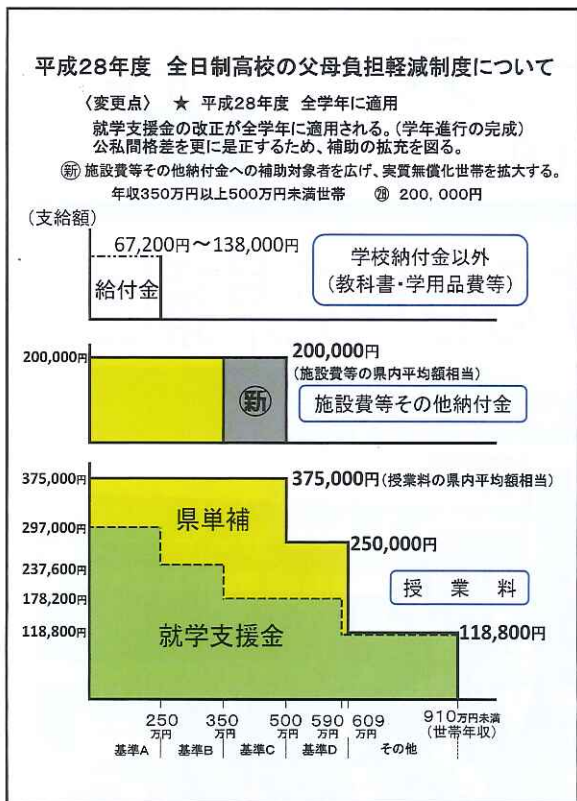
これまで県平均高校授業料を年収500万円まで拡充し、施設費等その他の納付について県内平均額を年収350万円まで県単独補助として拡充してまいりました。

しかし、公立高校との比較でみると私学へ通う学生への総合的補助率は比べ物にならず、私学の果たす役割を十分に鑑みると更なる充実が必要であることと。また、所得と学力との問題が指摘されていることも考慮する必要があります。そこで、当懇話会では県単独補助にて、年収500万円以下の世帯でも十分私学を選択肢として選べるよう施設費等その他の納付予算を拡充致しました。

また、昨今の幼稚園を取り巻く環境の変化により、適切な予算措置を行う必要性から、耐震改修事業補助完了に伴う減額された予算を振り替えることにより、運営費補助、特別支援教育費補助、預かり保育推進事業補助を増額致しました。



予算編成に於ける具体的施策を県執行部に要望



# 埼玉版総合戦略を修正!

## 埼玉県まち・ひと・しごと創生総合戦略を

### 自民党県議団が修正案を示す!



特別委員会に於ける審査の様子

「埼玉県まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について」は、昨年十二月定例会において知事より提案されました。しかしながら、提案された総合戦略には、具体的な施策遂行のための責任が明確にされていないこと。また、施策達成するためのロードマップが不足していること。更に、地域別施策が充実していないこと等、多岐に渡る問題点が存在するため、自民党の発議により継続審査と致しました。

この間、自民党県議団では総合戦略を検討するためのプロジェクト・チームを立ち上げ、問題点の整理・施策の充実を図り、修正案を今定例会に提案致しました。充実した総合戦略は、多くの賛同を得て、可決・成立致しました。

# 議員政策条例を2本制定!



プロジェクト・チームに於ける検討の様子

自民党県議団では、プロジェクト・チームを立ち上げ、手話が言語であるとの認識に基づき、手話の普及に関し、基本理念を定め、県等の責務及び役割を明らかにするとともに、施策の推進に係る基本的事項を定めることにより、ろう者とうる者以外の者との共生することのできる地域社会を実現するための「手話言語条例」について。また、障害を理由とする差別の解消等推進に関し、基本理念を定め、県等の責務を明らかにし、施策の基本的事項を定めることにより、共生社会を実現するため「埼玉県障害のある人もない人も全ての人が安心して暮らしていける共生社会づくり条例」を調査・検討してまいりました。今定例会で提案し、可決・成立致しました。



県政のこと、身近なこと等、何でもご相談下さい!

埼玉県議会議員

# 宇田川 ゆきお

埼玉県議会自由民主党議員団 県政調査事務所

住所: 埼玉県八潮市八條393

電話: 048-932-4055

ホームページ: <http://udagawayukio.com>